

# 震災復興にむけて

## 石巻市 震災復興推進会議を開催しました

復興事業の進行管理や復興に関する多くの方の意見等を反映させるため「石巻市震災復興推進会議」の第1回会議を7月16日(月)に開催しました。  
 主な議事内容は次のとおりです。

### 会長および副会長の選出

- 会長 丸岡 章さん  
 (石巻専修大学 理工学部 部長)
- 副会長 浅野 亨さん  
 (石巻商工会議所会頭)



▶学識経験者等で構成する震災復興推進会議が発足

小野田 泰明さん  
 (東北大学大学院 工学 研究科 教授)

### 復興に関する意見について

- ・ 早期の住宅整備
- ・ 将来を担う子どもたちのための学校の早期復興
- ・ 障がいを持った方に配慮した災害公営住宅の整備やまちづくり
- ・ 内陸部の地震対策の強化
- ・ 水産業の復興のシンボルとしての市場整備
- ・ 放射能風評被害対策
- ・ 活性化に向けた特区制度の活用、企業誘致や6次産業化による雇用の創出
- ・ 産業や住宅の復興とあわせ芸術・文化の復興
- ・ 川湊のロケーション等、石巻らしい魅力を生かしたまちづくり
- ・ など、委員の皆さんから復興に関する活発なご意見をいただきました。

### 会議資料等

委員名簿や当日の会議資料については、市ホームページ

ページ (<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/>)で公開しています。  
 (市役所4階秘書広報課協)でもご覧になれます。  
**第2回会議**  
 次回の会議は8月26日(日) また、情報公開コーナー

### 災害公営住宅をお考えの方へ

市では全体で4,000戸を供給目標として整備を進めています。  
 現時点では市内3カ所約240戸分の設計に着手しました。

### 募集時期について

本格的な入居募集については平成26年度以降になる予定です。  
 入居募集時期、今後の建設場所等については、具体的に決まり次第随時市報等にてお知らせします。

### 入居資格

市内に住所もしくは勤務先を有し、または新たに市内に住所を必要とする方で、以下の要件のいずれかに該当する方(二時的に市外へ避難している方を含む)  
 ・ 東日本大震災で自宅が全壊、または大

規模半壊や半壊で解体を余儀なくされた方  
 ・ 被災地における市街地整備等事業の実施により移転が必要になった方

### 家賃の目安について

現行の市営住宅と同様となりますが、特に低所得者に対しては、家賃の軽減が図られます。また、住宅の立地条件や間取り、家族構成により世帯ごとの家賃区分が設定され、入居世帯全員の所得の合計により家賃が決定されます。モデルケースによる3年目までの家賃を試算しますので入居を考える上での参考としてください。

問 復興住宅課(内線5554)

例1 高齢者単身 1LDK (50平方メートル)	
年金受給	
月収の目安	家賃の目安
32万円超	45,500円~52,500円
18万~32万円以下	19,800円~38,900円
18万円以下	6,100円~18,700円

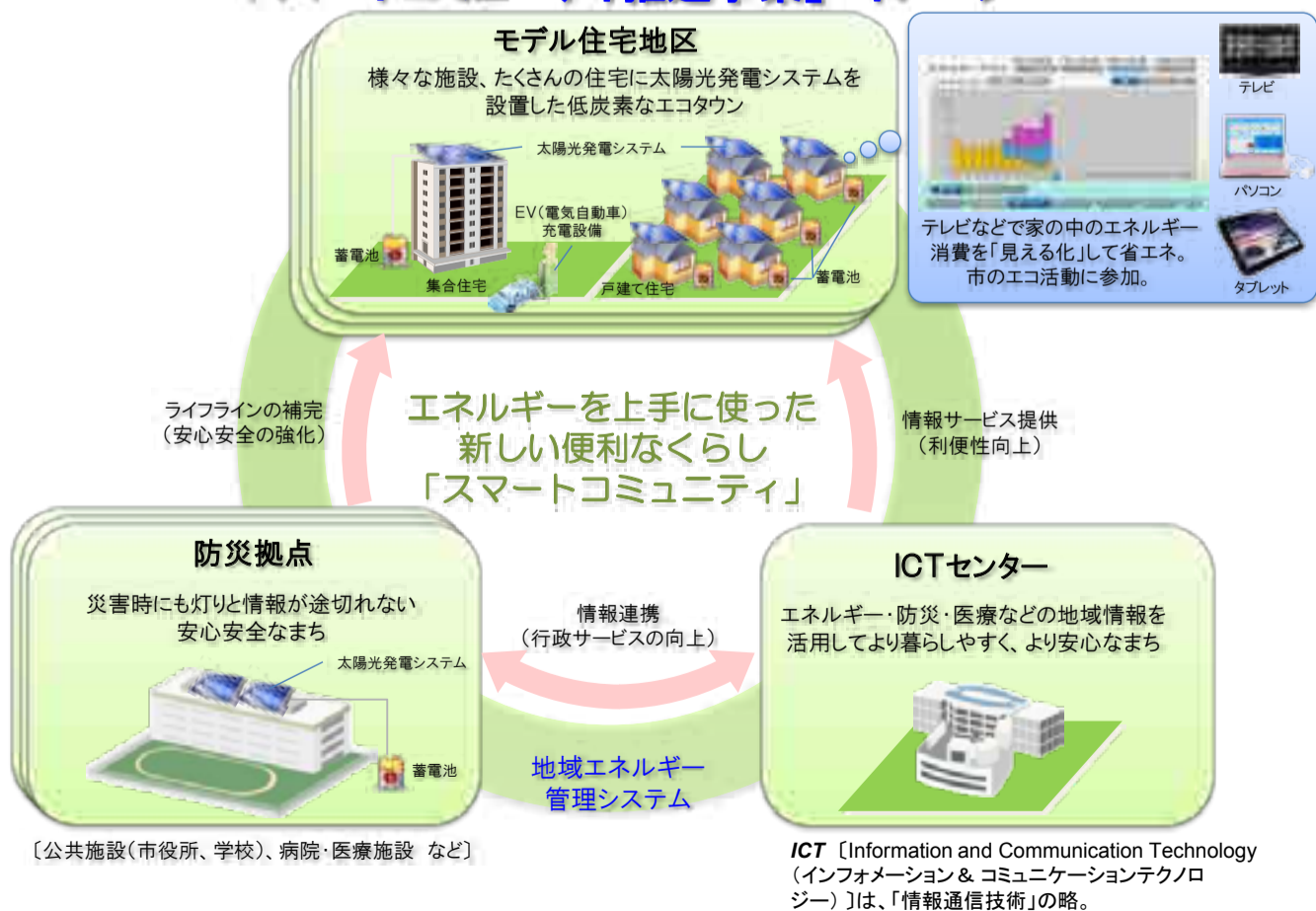
例2 高齢者夫婦 2LDK (65平方メートル)	
夫(年金受給) 妻(年金受給、70歳以上)	
月収の目安	家賃の目安
37万円超	59,200円~68,300円
22万~37万円以下	25,800円~50,600円
22万円以下	7,900円~24,300円

例3 4人世帯 3LDK (80平方メートル)	
夫(給与所得) 妻、中学生、小学生	
月収の目安	家賃の目安
37万円超	54,000円~84,000円
27万~37万円以下	31,700円~47,200円
27万円以下	9,700円~30,000円

例4 2人世帯 2LDK (65平方メートル)	
夫(給与所得) 妻	
月収の目安	家賃の目安
29万円超	43,800円~68,300円
18万~29万円以下	25,800円~38,400円
18万円以下	7,900円~24,300円

午前10時から市役所4階庁議室にて開催する予定です。  
 会議は公開ですが、会場の都合上、定員は30人程度となります。  
**その他**  
 会議の概要は今後市ホームページや市報でもお知らせします。  
 問 復興政策課  
 (内線5513・5514)

## 「スマートコミュニティ推進事業」イメージ



市では、東日本大震災の教訓を踏まえ、安全・安心で環境にやさしい街を構築するため、震災復興基本計画重点プロジェクトの1つとして「スマートコミュニティ推進事業」を進めています。  
 問 協働プロジェクト推進課(内線5522・5523)